

# 受章おめでとうございます

## 秋の叙勲

## 危険業務従事者叙勲

旭日小綬章（自治功勞）

板谷 國博さん  
いただに くにひろ

（鷹島・阿翁浦、74）



瑞宝単光章（消防功勞）

金井田 正己さん  
まさみ

（鷹島・黒島、80）



瑞宝単光章（消防功勞）

榑元 芳保さん  
よしやす

（志佐・立町、70）



昭和54年に地域住民から推されて鷹島町議会議員に初当選。以来、平成18年1月の市町村合併を経て、松浦市議会議員として在職された平成26年2月までの34年8月の永きにわたり、卓抜なる識見と豊富な経験により地方自治の発展に貢献され、鷹島町議会副議長、鷹島町大橋架橋促進特別委員会委員長などを歴任し、鷹島肥前大橋の建設実現などにご尽力されました。

昭和37年に地域住民の要望にこたえて鷹島村消防団に入団し、旺盛なる責任感と積極的な実行力を発揮し、消防の任務遂行にまい進されました。昭和40年に班長、昭和44年に分団長に昇進後も、常に率先して消防の任にあたられ、51年の永きにわたり消防団員、消防団幹部として活躍されました。

昭和48年に松浦地区消防組合消防士として採用されて以来32年の永きにわたり、職務に精励されました。昭和49年に消防副士長、昭和54年に消防士長、昭和60年に消防司令補、平成5年に消防司令を歴任し、旺盛なる責任感と公明正大な性格で、ほかの職員の模範的存在として活躍されました。

10月24日に岩手県花巻市で開催された平成26年度全日本卓球選手権大会マスターズの部・男子フイフティにおいて、山鹿泰史さんが見事に優勝の栄冠に輝きました。

小学校教諭の山鹿さんは、現在、上志佐小学校で教壇に立たれており、多忙な仕事の合間を縫って練習に励まれています。

県内はもとより九州や全国を舞台に、これまでも数々の大会で上位の成績を取めてこられました。本大会での優勝は今回が初めて。各県の予選を勝ち抜いた104人の選手が出場する中で順調に勝ち上がり、決勝戦ではフルセットの末に逆転で勝利をつかみました。

山鹿さんは、大会を振り返り「前から目指していたタイトルなので今回の結果は素直に嬉しい。快く大会に送り出してくれた周囲の皆さんに感謝します」と喜びと感謝の気持ちを話しました。



山鹿 泰史さん  
ひろし  
（志佐・里1）

全日本卓球選手権大会  
男子フイフティ 優勝

# Halloween -ハロウィーン-



クリスティー・マツカワ  
Christie Matsukawa  
アメリカ出身

皆さん、こんにちは。寒くなってきましたが、皆さんはこの冬を暖かく過ごしていますか。ちょっと遅い話題ですが、今回は『ハロウィーン』について、お話ししたいと思います。

10月31日は『ハロウィーン』でした。アメリカをはじめ、ヨーロッパの影響を受けている国々では、『ハロウィーン』は、死人が町にやってくる日です。その幽霊や悪霊から身を隠すために、人々は仮装をします。近年では、『ハロウィーン』は、独創的な仮装や派手な飾りつけ、そしてお菓子を楽しむお祭りとなっています。

亡くなった人々を迎え、その人々のために灯りをともし日本のお盆は西洋の『ハロウィーン』と似ています。中国では、『お盆』と似たお祭りがあり、龍や動物たちが悪霊を追い払い、亡くなった人々のためにランタンをともします。

最近では日本でも、各地で人々がコスチュームを着て『ハロウィーン』のお祭りが始まりましたね。『ハロウィーン』の起源や霊が帰ってくるという考えはほかの文化にも似たようなものがありますが、仮装をしたり、家々を訪ねてお菓子をもらうというイベントはアメリカの『ハロウィーン』の特徴で、最近では多くの国々でも行われる楽しいイベントになっています。



▲ 英会話教室でもハロウィーンを紹介しました



## 図書館の おすすめ本

市立図書館  
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで  
「松浦市立図書館」を検索



『かがみのえほん きょうのおやつは』  
わたなべ ちなつ / さく 福音館書店  
今日のおやつは何だろう？ねこのクワが待っています。早速おやつのできはじめましょう。  
本を開くと、前後のページの絵が互いに映りこみ、ひとつの絵に鏡のように反射する紙でできた立体的な絵本です。おやつづくりの気分を味わってみてください。



『おもてなしのテーブルセッティング七十二候 旧暦で楽しむ和のしつらえ』  
浜 裕子 / 著 誠文堂新光社  
七十二候をテーマにした、和のテーブル演出を紹介。スタイリッシュな器や料理とともに、春・夏・秋・冬、四季の移ろいを表現した繊細で上質なしつらえとすてきな雰囲気がある一冊です。

### ◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの一冊を紹介します



志佐町浦免の濱田優子さん  
と佳子ちゃん(2歳)と健二さん

#### 【お気に入りの本】

- 『かずをかぞえる』 五味太郎 / 作 玉川大学出版部
- 『ノタンしたいのとんでけ〜☆』 キヨノサチコ / 作・絵 偕成社
- 『タンタンのずぼん』 いわむらかずお / 作 偕成社

#### 【お母さんからひとこと】

1日のしめくくりの夜の時間、好きな本を娘が選び、布団に入り、読み聞かせを親子で楽しんでいます。時には、娘が私たちに自己流で読んでくれることもあります。読み聞かせを通して、娘の成長を感じることができ、私たちにとっても大切な時間となっています。図書館に行って自分で本を選ぶのも楽しみのようです。これからもたくさんの本と出合って、心の栄養をいっぱいにしてほしいと思います。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館をお待ちしています！